

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 大字横松

行政協力員名 江原 真人

連絡先 XXXXXXXXXX

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	<p>③ 地域住民がボランティア活動に気軽に参加するには</p> <p>【ご意見・ご提案】</p> <p>○前提として</p> <p>本町では、社会福祉協議会の活動が中心となっていると思うが、そのボランティア活動の内容、活動例などの情報提供・公開などが町民に対してアピールが不足ではないか。</p> <p>テーマ③について、3つ課題から考えたいと思います。</p> <p>1) 「出会いの場」の提供</p> <ul style="list-style-type: none">・希薄になりつつある隣人間関係からの脱却 (ex. 回覧板など隣家への声がけ)・地区行事の活用 (ex. 行事を増やすのではなく、組み込むことで「場」を増やす) <p>2) 地域住民の「多数の参加」</p> <ul style="list-style-type: none">・ボランティア参加という心理的ハードルをさげるため、在宅・短時間など活動の内容を再考する (ex. コロナ対策でマスクを縫う会社があった)・活動員の確保 (ex. 親子世代の取り込みで、幅広い世代構成員の確保) <p>3) 既存組織の活用</p> <ul style="list-style-type: none">・地区組織以外に、学区会・コミュニティなど多数の団体があるなか各組織が複合的・有効的に活動できるように活性化を図る (ex. 横断的な話し合いの中で、ボランティア活動の課題解決が期待できる)・少子高齢化の現状では、単にボランティア組織を増やすだけでは実効性に乏しい (ex. 打合せなど業務が増えるだけで、活動する構成員の増加につながらないため)
-------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

②地区からのご意見を1つご記入ください。

・横松地区の第一次避難場所は、「横松公園」となっている。屋外であるため、夜間・雨天時・冬季など課題があるように思う。公民館の改修での対応など、検討の必要性があるのではないか。また、避難場所が同じような条件の地区はあるのでしょうか。

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名	萩
行政協力員名	杉浦清隆
連絡先	

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ
<p>【ご意見、ご提案】</p> <p>1. 行政と住民が連携した防災訓練の方法について 毎年阿久比町主催で防災訓練を実施していますが、参加者は地域役員など限定された住民に限られております。阿久比町民に限らず地域住民はいつ発生するか分からない東南海地震等、防災への心構えは出来ていると思います。しかしながら、現実となった場合各住民の行動はいかなるものか？そこで、突発発生を想定した訓練（行政と各地域での対応シュミレーション）を提案します。</p> <p>2. 定住促進を図るために地域でできること これこそがまちづくりの真髄と認識しています。 阿久比町民で良かったと思える地域でなければなりません。 阿久比町民である優位性</p> <ul style="list-style-type: none">・ 防犯、安心して暮らせる環境。・ 社会福祉などの恩恵を受けられる。・ 住民税の軽減。 等 <p>その為には阿久比町を裕福にする必要があります。 そこで、町営事業の促進を提案します。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 阿久比町への観光事業 (米作り等阿久比町の特色としたテーマパーク・例：安城デンパーク)・ 個人事業支援（低金利支援）・ その他町営事業（住宅・焼却場&プール） <p>3. 地域住民がボランティア活動に気軽に参加できるには ボランティアを要請している団体・活動の情報が住民に伝わっていない。 応募者待ちの姿勢から要請・協力依頼への姿勢に変えてみてはどうでしょうか。</p>

②地区からのご意見を1つご記入ください。

<p>まちづくり懇談会、地域福祉ミーティング等毎年恒例となっております。 各年毎地域からの提案・意見に対する行政の対応回答は明確になっていますか？ 過去の地域からの議事事項と行政の回答を頂きたいです。 これが解決して初めて次のテーマに取り組む事が出来るのではないのでしょうか。</p>

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名：宮津

行政協力員名：新美政博

連絡先： XXXXXXXXXX

①テーマについての意見・提案

テーマ：行政と住民が連携した防災訓練の方法について

【宮津地区、自主防災計画の紹介】

- | | |
|----------------------------|------|
| (1) 自主防災体制：1本部－8防災班、98名体制 | -資料1 |
| (2) 役割分担 | -資料2 |
| (3) 想定する災害：次の東南海地震 | -資料3 |
| (4) 二階層防災訓練：区民総出+(防災班)個別訓練 | -資料4 |

【地震発生からの時間推移に伴う役割の変化】

- | | |
|--------------------------------------|------|
| (1) 発生～3時間：隣り近所のみで救出・消火対応 | |
| (2) 発生～3日間：自主防災会、区民、備蓄品のみで対応 | |
| (3) 3日目以降： <u>行政と地区(自主防災会、区民)の連携</u> | -資料5 |

【行政との連携】

- ↓
- | | |
|------------------------------------|------|
| (1) 地区(自主防災会、区民)の役割 | |
| ・被害状況や自宅周辺を含む避難状況の <u>情報収集、報告</u> | |
| ・広域支援部隊の現地誘導、支援物資配布支援 | |
| ・避難所運営、自宅周辺避難者支援 | |
| ※初期の消火救出救助から、 <u>避難生活支援</u> に変化する。 | |
| (2) 行政 | -資料6 |
| ・行政の動き方が理解出来ていない(地域防災計画を勉強中) | |
| ・ <u>地区からの報告</u> に基づく他府県への支援要請、等 | |
| ・他府県からの支援情報の地区への展開、等 | |

②地区からの意見

【町道矢高横川線の宮津3丁目交差点の安全対策について】

令和2年5月11日に開通した町道矢高横川線の宮津3丁目交差点付近は、照明が足りず暗いため、交通安全および防犯対策を狙いとした、道路照明ならびに防犯灯の設置を要望します。

地区名 宮津団地
行政協力員名 佐藤 利則
連絡先

テーマ	定住促進を図るために地域で出来ること 地域住民がボランティア活動に気軽に参加するには
-----	-----------------------------------------------

宮津団地です、従来ですと何人かの人達(本部役員、顧問、達者会)に集まって頂いていろいろ皆さんの話を聞いて纏めるのですが、今年は皆さんご存知のように新型コロナウイルス菌拡散防止に伴いまして極力、人との接触は避けるとのことですので皆さんの集まりはしてませんので、勝手ではありますが独断にて私が感じてます事をここで発表させていただきます。

2,3番の項目に関連すると思いますが発言させていただきます
地域活動たとえば盆踊りひとつとっても高齢者が中心です
本番前の段取り等の準備で2度～3度集まります、7時～12時程
本番になりますと午前中3時間午後は3時頃から22時程2日間でかなりハードです
これらはあくまでも作業で、もちろん事前にプロジェクトを組みまして打ち合わせ等を2ヵ月以上も前から始めてます
かなり高齢者に負担(無理)をして頂いてますので少しずつでも若い人の参加を増やしていきたいのですが
仕事がある、忙しい、とかで中々思うように世代交代も進みません
また、あくまでもボランティアとはいえ協力して頂いた方には事前、事後等には感謝の気持ちもありまして親睦(簡単な食事)等を実施してますが
最近はそのような親睦会がある為よけい参加したくないと言われる方も多くおります
反対に年齢の方たちは、親睦会は絶対必要となかなか減らすのは…難しいです
まして昨年の参加状況を確認したところ、実際の地域参加者(宮津団地)は1/3程度で団地住民より自分達があまり参加出来てないとの苦情も出てます
本来は地域(宮津団地)の参加をメインに開催してるのですが・・・、
もちろん他地域の参加も嬉しいのですが、あくまでも宮津団地の住民の多数参加を考えてるのですが、座るところも無く、食べ物も既に売り切れてるって言う状況が多く
誰の為の盆踊りなのかと言った苦情も多く寄せられてます
宮津地区や山田地区等はそれなりに自分達の地域メインに見え楽しんでいる様に感じられ
私達の地域スタッフの多くは高齢者の方々の協力が大きいですが
年々年を重ねてまいります、だんだんしんどくも成ってることでしょう
盆踊りの規模の縮小と宮津団地住民の多くの参加を考えて行かなければと思ってます。

地区からの意見

大型家電の不法投棄がある箇所が続いています
何とか防止対策の一つとして監視カメラの設置をお願いできませんか

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 宮津山田

行政協力員名 濱田和孝

連絡先 [REDACTED]

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	
	【ご意見・ご提案】 別紙

②地区からのご意見を1つご記入ください。

	別紙
--	----

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

テーマ

定住促進を図るために地域でできること

阿久比町の特徴は

- ・くらしの町、近郊生産及び商業圏のベットタウン、家庭生活の基盤として機能している
 - ・生産年齢世帯の多くは核家族で生活し、共働きをしている
 - ・世帯主は近郊の会社に勤め通勤、配偶者は近郊もしくは町内でパート勤務
 - ・子供は高校生まで町内で育成し、社会人として町外へ移動し、町外で家庭をもって生活を始める
 - ・子離れした世帯は夫婦2人で定住し、高齢化する
 - ・高齢化した世帯は要支援者となり、施設や支援組織からの保護を受ける
 - ・高齢化世帯が没し、空き家(空き地)が発生する
 - ・住宅開発(空き家、新規造成)がされると近郊の若者世帯がくらしの町として転入し定着する
- これらの構図から、浮かび上がってくる課題を見ると

1. 生産年齢世帯では

- 1) 平日には家に誰もいない…

課題: 治安や防災に対応できない

対策① 地区に常駐する住民による見守り隊の結成、防災組織の確立と防災訓練

② 住民同士の協力、緊急連絡網の確立

③ 外部及び自助による防犯・防災パトロール

課題: 教育施設から帰ってきた子供が孤立する

対策① 地区内に放課後施設を設ける

② クラブ活動の充実

2. 子離れした世帯

- 1) 夫婦2人暮らしとなり、高齢化が進むと他からの支援が必要

課題: 要支援活動が必要

対策① 公的支援に加え、地区での共助支援活動の活発化

② 関係家族と連絡がとれる緊急連絡網の確立

- 2) 没後に空き家が発生

課題: 空き家早期開放ができない

対策① 世帯没時の空き家対応の確認(遺族との打合せ)と処置支援(解体、売却等)

② 転出した子供世帯の帰省を図り、空き家の回避と世代の若返りを図る

③ 空き家改修、造成・分譲住宅等を行い、新規住民の転入を図る

ただし、将来スラム化しても容易に解体撤去できない高層集団住宅の建設は禁止する

3. 新規転入者世帯

- 1) 多様な世帯(生産性世代)が阿久比町に転入する

課題: 地区の組織に加入しない、阿久比町の伝統が継続されない

対策① 子供教育(学校)に阿久比町の伝統や良さを組み込む

② 地区の伝統活動を町が支援し、活発化させ、若い世代の参入を図る

課題: 個人主義、核家族化が多く、地区活動に参加しない

対策: 子供の活動(学校等)を通じて、保護者の地区活動参加を促すと共に、

子供の親同士の交流を深める

定住促進を図るためには以上の課題を地域と町が連携して解決し、より住みよい安全で安心な魅力ある阿久比になることが不可欠だと思う。外に出て行った子供達や近郊で働く若者世代の転入が実現し、活気ある阿久比町が作り上げられていくことを望みます。

地区からの意見 次世代を担う若者世帯について

宮津山田は超超高齢化が進む代表的な地区である。地区では高齢者に対する支援や保護などを民生委員、自治会、達者会等を通じ、他の模範となるような活動を積極的に行っている。

しかし、ここ数年、地区の中に造成された土地や高齢世帯没後の土地に新たに分譲住宅が建てられ、新しい若者世帯が転入してくることが多くなっている。今まで、高齢化対策に重点を置いてきた自治会や達者会の活動がずれを生じてきている。

最近の若者世帯は核家族意識(個々主義)が主流であり、地区組織の活動には目を向けない傾向がある。しかし、この若者が今後この地区に永住し、この地区を支えていかなければならないことは事実であり、災害や有事の場合の協力や子供達の安全安心を確保するための団結は重要である。

如何に若者が地区の活動に参加し、地区の活動を楽しむためには「親同士の交流を深める」ことが第一歩だと思う。

同年配の親が交流を深めることは、殻に閉じこもっている人達を呼び起こすことができる。

対策として

- ・学校の行事:子供を通じて親同士が交流できる場を設ける(ふれあい教室)
- ・自治会活動:若い世代が中心となった活動(子供会・児童部)を新たに増やし、多くの親の参加を促す
- ・地区の若者が参加できる同好会活動を活発化する(以前のビーチボールバレーのように)

親同士の交流を進める中で、地区の新しい行事や活動が自然と進められ、地区の団結に繋がると思う。

また、町も若者が今後の町を牽引していくことを認識し、新たに組織を立ち上げ、新しい対策を進めて頂きたい。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 陽明の丘

行政協力員名 山路 泰弘

連絡先 XXXXXXXXXX

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	1. 行政と住民が連携して防災訓練の方法について
【ご意見・ご提案】	
<p>子どもを巻き込めば、教育にもつながると考え、親子での参加を促す。 そのためには、学校や幼稚園で呼びかけをし、子供にやる気を出してもらう。 週末に予定のない家族に「暇つぶしに参加してみようか」という気持ちにさせる。 例えば、産業祭りや防災イベントとのタイミングと組み合わせると参加しやすい。 また、防災訓練の後には、炊き出しのふるまいや、防災食をプレゼントする。</p>	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

自治会のイベントとして開催し、補助金を出す。

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 板守鞍山

行政協力員名 鞍山區報 河合 直夫

連絡先 [REDACTED]

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テーマ1：行政と住民が連携した防災訓練の方法について

連携した防災訓練とテーマを掲げられても実際に「連携した防災訓練」としての過去の成果や課題を選出され、それらについての意見徴収が望ましいと思う。

不

テーマ2：定住促進を図るために地域でできること

定住促進のテーマですが、定住促進とは、町や地域が賃貸住宅にお住まいの皆さまへ町内定住を促進するため、年々減少傾向となっている状況下において、人が集まる魅力あるまちづくりを推進し、人口を呼び込み、人口を減らさないための施策の展開・喫緊の課題であります。一般的には 他市町との差別化としては、税を低く、生活の利便性向上、働く場、通勤通学方法、コミュニティ活動・行事等の参加・手伝い等を強く発信し売り込むことで差別化を図り定住促進に繋いでいくことと思います。

テーマ3：地域住民がボランティア活動に気軽に参加できるには

地域には 夫々ボランティア団体・活動が存在します。(テーマ2でも述べたように さまざまなコミュニティ活動が行われています。そこが町・地域の魅力のひとつであります。) コミュニティ活動に参加したい・一緒に楽しみたいと考えられるような仕掛けを盛り込み 展開していくことが大事であり、参加義務を課すようなことを連想させないこと(地域愛の心・気持ちを育む)と考えます。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 抜字坂山

行政協力員名 坂山区 坂野合直

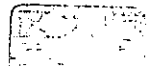
連絡先 [REDACTED]

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。



[Empty rectangular box for handwritten input]

②地区からのご意見を1つご記入ください。



地区からの意見：

令和2年度まちづくり懇談会の趣旨・目的・目標が伝わってきません。阿久比町総合計画第6次の延長ですか？ テーマの選定、開催日時曜日等 住民目線で計画立案を望みます。阿久比町としてどのようなことが可能か？ 単なる要望・夢物語にならないような工夫も大切かと思えます。

「趣旨」・・・事を行うにあたっての、もとにある考えや主なねらい

「主旨」・・・文章や話の中の中心となる一番大事な部分

「要旨」・・・内容のあらましや要点を捉えて短くまとめたもの

「目的」・・・実現しようとして目指している事柄、最終的に到達すべきゴール

「概要」・・・理解しやすいように大切な部分をまとめた大体的内容、全体の要点をとりまとめたもの

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 大字福住

行政協力員名 緒方 進

連絡先 XXXXXXXXXX

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	福住地区の防災対応について
【ご意見・ご提案】	
<p>・東南海地震の発生が心配されているが、阿久比町の防災マップを見ると福住地区が一番被害が出る様に思われるので検討の提案をしたい。</p>	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

安全な避難所の確保が必要と考える。

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 大字白沢

行政協力員名 長坂 雅夫

連絡先 XXXXXXXXXX

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	2 定住促進を図るための地域でできること
【ご意見・ご提案】	
<p>テーマ②の「定住促進を図るために地域でできること」について発表させていただきます。</p> <p>白沢地区では、現在 白沢区民館を拠点に字行政活動・地区事業の開催・区民館利用団体の活動などを行っています。さて、テーマ②を、実現していくには、①活動拠点の整備・充実、②活動に参加・協力者の人材の確保、③その活動資金の安定確保と考えます。</p> <p>そこで、活動拠点としては、利用しやすい区民館としての整備充実。②人材確保としては、協力（サポート）者の確保。③資金確保として、利用率を上げ使用料を増やす努力が大切であると考えます。</p> <p>そして、住民活動が促進され地域の魅力を感じられる「ふるさと感」が醸成されて、実感しながら生活できれば、自ずと定住促進が成されていくのではないかと思います。</p> <p>住民が、自慢できる「ふるさと感」を継続して実感していける仕組みを確立することが、大切ではないかと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホタルの里 ・北原天満宮 ・運動できる施設（区民館・白沢グランド） <p>◎防災＝自助・地域介護＝助け合い⇒地域「愛」の醸成⇒ふるさと感を持ち定住！</p>	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

<ul style="list-style-type: none"> ・旧北原保育園・北原天満宮の一体活用について <p>上記のテーマの実現の活動拠点の整備・充実については、昨年、まちづくり懇談会においても提案させていただきました。</p> <p>旧北原保育園と北原天満宮を、総合福祉活動施設として一体的に整備し、こどもからお年寄りまで、「集い・学び合い・助け合い」を行うことができる場所としてまた、「災害に強い自助共助・自慢できるふるさとづくり・定住できるふるさと感の醸成」の絆づくりの拠点として整備していただけますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

阿久比町政策協働課宛 (FAX48-0229)

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 白沢台

行政協力員名 岡田 孝

連絡先 XXXXXXXXXX

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	<p>地域住民がボランティア活動に気軽に参加するには</p>
	<p>【ご意見・ご提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼少の頃からボランティア精神を育てる ・地域の環境を生かし自然観察、野外活動を行い、それを通じて自発的活動、相互扶助の必要性を学ぶ ・それにはガイド、指導してくれる者が地域に必要。できればクワガタ前後の者が望ましい。

②地区からのご意見を1つご記入ください。

<ul style="list-style-type: none"> ・働く年代の若者、子育て世代の若者を一番大切にする行政がサポートしてほしい。

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

御中
阿久比町政策協働課宛 (FAX48-0229)

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 高根台

行政協力員名 永野 豊

連絡先 XXXXXXXXXX

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	定住促進を図るために地域でできること
<p>【ご意見・ご提案】</p> <p>移動手段の拡充と利用しやすい仕組み</p> <p>高根台団地は、昭和50年～60年代に入居が始まり急速な高齢化を迎えております。</p> <p>今後は1人暮らしの高齢者の増加が見込まれ、日常生活には欠かせない自家用車に替わる移動公共交通手段の確保が必要と考えます。</p> <p>現在のところ平日の午前10時から午後5時近くまでの間、高根台団地から巽が丘駅への移動公共交通手段は無いに等しく、特に1人暮らしの高齢者にとっては、徒歩移動を選択せざるを得ない厳しい現状になっております。</p> <p>高齢者にとって、買い物等の外出機会が増えることにより認知症のリスクが下がることも知られているため、地域の移動手段を拡充し、利用しやすい仕組みを整えることが、住み慣れた自宅と地域で、できるだけ長く住み続けられることにもつながると思いますので、ご検討の程、よろしくお願い致します。</p>	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

<p>ごみ荒らし対策</p> <p>カラスによるごみ荒らし被害が年々増加傾向にあり、近年、繁殖期だけではなく一年を通してカラスや猫によるごみ荒らし被害が見られます。</p> <p>現在は、ネットでゴミステーションを覆う対策がとられていますが、ネットへの重し（ペットボトル）の位置が十分でないとゴミステーションとネットの間に隙間が生じ対策効果が薄れ、ごみが荒らされてしまいます。</p> <p>特にゴミが多く出ている場合、少しの間隔もできないよう十分な位置へ重しを置いた状態を保つことは、なかなか容易ではありません。</p> <p>誰もが簡単に蓋や扉を閉めるだけで被害対策を講じられるようなメッシュボックス型ゴミステーションの設置をご検討して頂きたいと思っております。</p>

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

テーマについての意見・提案、地区からの意見

地区名 坂部

行政協力員名 井本 直樹

連絡先

① テーマについての意見・提案

テーマ	定住促進を図るために地域でできること
① 安全安心な町	<ul style="list-style-type: none">・坂部は全体に道路が狭い。救急車が入れない所もあり、搬送に時間がかかる。 →道路の拡張・整備、側溝への蓋の設置などをお願いしたい。・「遠くの親戚より近くの他人」と言うように、近所同士の交流が安心な町づくりに不可欠である。 →挨拶、声かけを実践し、隣同士(近所同士)が互いに気にかけるようにする。 →避難訓練で、安否確認活動を行い、共助への意識を高める。・防災無線の音が聞こえない地域がある。災害時に、安全で迅速な避難行動がとれない。 →まずは実態調査と再調整をお願いしたい。屋外スピーカーを全方位、広範囲に音を伝えるものに取り替えてはどうか。
② 働く場所がある町	<ul style="list-style-type: none">・町内で働くことができる事業所を増やせば、若者の流出を防ぎ、逆に転入者が増えてくるのではないか。 →津波の心配がない、交通の便がよいという利点を生かして、企業の積極的な誘致を推進していただきたい。
③ 子育てがしやすい町	<ul style="list-style-type: none">・阿久比には児童館が1館だけである。本や遊具などで親子でも子供同士でも安心して過ごせる場所が大字に1館ずつできるとよい。親同士の語らいの場所となり、子育ての相談相手に出会う機会ともなる。 →最近増えつつある空き家を活用できないか。管理は地域住民にボランティアを募って協力してもらおうようにする。・坂部には、小さな公園が一つあるだけである。ボール遊びができる、広い公園がほしい。 →荒れた田畑を活用できないか。
④ お年寄りに優しい町	<ul style="list-style-type: none">・高齢者が増えてきて、買い物、掃除、重い荷物の移動など、日常の多くの場面で支援が必要になる。 →地域でちよボラ隊を組織するとよいと思うのだが、中心となって動く人材を見つけるのが大変である。シルバー人材センターを核として、それを地域が応援するという体制は可能か。 →買い物、通院時の足として、町内循環バスの増便、コースの見直しをお願いしたい。なるべく短い時間で、行きたい場所(特に病院、役場など)に着けるようにしてほしい。

② 地区からの意見

☆ 「虫供養」行事運営の見直しについて

虫供養行事の運営は、大字にとって負担が大きすぎる。費用面、人材面、管理面、そして何より大字住民の意識面の問題など。町主体で保存会を組織して、虫供養行事を運営することはできないのか。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 阿久比団地

行政協力員名 林津 稔之

連絡先 XXXXXXXXXX

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テーマ	空き家
【ご意見・ご提案】	
<p>空き家の草刈りを町のシルバー人材センターを使って やらせよ、と空き家の所有者へ案内としてはどうでしょう どうするかわからないだけかも知れません。特に町外在住者。 放置空き家が増えれば、「定住促進」につながるかも知れません</p>	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

<p>①. 交通安全 阿久比団地内公園の北側の道路が狭いにもかかわらず通行が頻りにあるため、公園内で遊ぶ小児が危険 → 新青板の適正な位置の設置</p> <p>②. 防犯 A. 防犯カメラの設置 B. 防犯カメラ(ダミー)の設置 C. この地区は防犯カメラ設置地区ではないので看板の設置</p>

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 大茅草木

行政協力員名 知崎 弥市

連絡先 

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	より良い街づくりを目指す提案
【ご意見・ご提案】 (別紙参照)	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

--

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

令和2年5月吉日

大字草木区長 知崎 弥市 様

「街づくり懇談会」(マチコン)への意見交換のテーマについて；

1. 日 時；令和2年7月3日(金曜日)午後7:00～
2. 場 所；草木公民館2階ホール
3. 「意見交換」のテーマ；「より良い街づくりを目指す提案」

(1)首題；

オンライン情報交換システムの構築による阿久比町行政、及び学校教育、並びに町民の意見交換の迅速化と、自然災害や感染爆発(パンデミック)等に備えて、安心・安全を確保する。

(2)副題；

小中学校にオンライン授業システムの環境インフラを整備して、学校/家庭教育を安心・安全に実践できて、団体・町民間の情報交換が随時/適宜実施できて、更に町行政がトップダウン/ボトムアップの双方向意見交換が実行できて、より良い街づくりが可能となる。

(3)アウトライン；「目指すもの」として

世の中はグローバル化が進み、国内外を問わず国際的な変革が始まっていて、18世紀最初の産業革命以降の4番目となる「第四次産業革命」の到来で、人間生活が一変する、と言われる。

主に、ロボット、人工知能(AI)、モノのインターネット(IoT)、ビッグデータ、クラウド、3Dプリンター技術、自動運転技術、等々が急速に普及して全ての産業、特に生産現場と政治・経済の分野で影響が大きく、現行の雇用の4割が無くなり、少子高齢化社会には一助となるも、人類の生活に混乱を招き兼ねない。

一方、文部科学省では既にオンライン授業が可能なパソコン/タブレット1台/児童1人を貸与してあるものの、学校を取り巻く教育環境(地域毎のインフラと人材)は追い付かず、阿久比町でも今回のコロナ禍での学校休校の間、全く授業が滞ったままです。よって、「町が目指すもの」は①4小学校と1中学校に、パソコン1台/1人を貸与・運用すること、②町内23行政区で各1台がオンライン会議ができるインフラを整備すること、③町内所属の団体/組織の代表と町窓口(事務局)との間に、双方向性「情報交換」手段：ホームページ上の掲示板の活用、チーム内でのLINEの構築、無料Zoom会議の導入等。

非日常時でも、オンラインで情報交換が可能なインフラを整備すること、です。

以上

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 大字草木

行政協力員名 知崎 弥市

連絡先 

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	行政と住民が連携して防学訓練の方法
【ご意見・ご提案】 (別紙参照)	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

--

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

★テーマ

2020.5.14.

「行政と住民が連携した防災訓練の方法」

近年日本各地で自然災害が多発しています。(特に台風、大雨等)

気候的に、私が考えても何か少しずつ変化してきているなとも思います。

私は生まれも育ちも草木で69年になります、幸いなことに阿久比町草木においては大きな災害の記憶がなく、ニュースで見ただけで人ごとの様に考えていました。

想像ですが、私だけでなく特に草木に生まれ育った人は、皆そんな考えであり防災意識が薄いかもしれません。(間違いであれば良いのですが?)

その為、何かが発生した場合どうしたらいいのか判らなくなる為に、訓練が必要であることは十分頭では、理解できます。

しかし行政と住民が連携した防災訓練の方法と考えた場合中々名案が出てきません。(毎年実施されている阿久比町防災訓練で良いのではないか、訓練に参加される方は一部の人に限られますが?)

実際の災害が発生した場合、行政は即対応はできないのではないかと考えるため

(小さな町といっても、同時にいろんな箇所で救助が必要な場合対処できないと思う。)

毎年町の防災訓練で実施している大掛かりな資機材を使用した訓練ではなく、(草木の防災倉庫には災害に備えた、資機材は十分にありますが備えてある道具等が即使用できるかという疑問は残ります。)

家庭にある道具で(家庭用消火器、水道ホース、バケツ、ロープ、スコップ、クワ等)緊急的に対処できることを知識のある方に指導して頂きたいとも思います。

(災害を経験した方が一番分かるのではないのでしょうか?)

そのあとで、行政(町)と一緒に本格的な救助作業等に移ると思います。

ご検討をお願いします。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 大字草木

行政協力員名 知崎 弥市

連絡先 

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	防炎訓練方策について
【ご意見・ご提案】	
(別紙参照)	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

--

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

2020.5.19.

「防災訓練の方法について」

依頼事項：定期的に救命救助の講習会を開催できないか？

防災訓練というと毎年町で開催するような、大掛かりな仰々しいものになりがちです。

(これも必要なこととは思いますが。)

ひょっとしたら興味のある方しか参加されない可能性はありますし、現実的には行政が関わることは、定期的には難しいこととは思いますが「救命救助の訓練」は災害時以外にも身に着けておいても損はないかと思います。

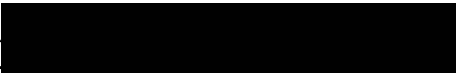
個人的には「身近な危機」から関心をもっていただくことが必要と思います。

このようなことを考慮した防災訓練を企画して頂けると幸いです。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 大字草木

行政協力員名 知崎 弥市

連絡先 

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	① 行政と住民が連携して防災訓練の場次について ② 定年促進を図るため地域でできること
【ご意見・ご提案】	
(別紙参照)	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

--

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

し

令和2年度まちづくり懇談会

テーマ①行政と住民が連携した防災訓練の方法について

災害というのはいつ起こるかはわからず、規模や状況も予測できません。

また経験したことがない方の場合は災害の状況が想像できないこともあると思います。

この2点から訓練というものがどれだけ大事かを住民が理解し、

そして理解したうえで訓練しなければ訓練の意味がないと思います。

そして日頃の意味のある訓練が（無いほうが良いが）実際の災害時に助け合いの力を発揮できるお思います。

この訓練の意味を行政が住民に繰り返し伝えることで行政と住民連携の一部は叶うのではないかと思います。

阿久比町の住民でよかった、訓練していてよかったと思えるようになるといいなと思います。

「連携した訓練方法」の前段階ではありますが、

大前提を理解し、そこから発揮する力が実際には役に立つのではないかと思います。

方法は実際に災害があった前例から想定して

行政間で情報交換したり最大限に活用することができると思います。

テーマ②定住促進を図るために地域でできること

定住促進という言葉を聞くと定住の反対語を考えます。

住民ですと不便でなければ考えることではないと思いますので、

定住にならない他地区に住民票を移す方にアンケート等で回答を集計するのも一つの案かもしれません。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 大字草木

行政協力員名 知崎 弥市

連絡先 

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	① 防学訓練の方策について ② 定住促進を促すには ③ ボランティア活動
【ご意見・ご提案】	
(別紙参照)	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

--

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

1) 防災訓練の方法について

防災訓練の重要性をもっと理解してもらい取り組みが必要ではないかと考えます。

(案)

- ・行政による住民への教育
- ・具体的なシナリオに沿った訓練等

2) 定住促進を図るために地域でできること

子供を持つ世帯への負荷低減

(例)

- ・草木でいえば子供会、体協活動の見直し
(これらの活動は、無い地域もある)
- ・各種団体活動を重みと思っている人もいます。これでは繋がりがなくなるが？

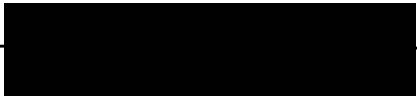
3) ボランティア活動

- ・若い人には、平日は仕事も有中々参加できない。

(例)

朝、平日に実施していることを、たとえば土、日曜日の夕方に実施するなど。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名	大字椋岡
行政協力員	土井 雅幸
連絡先	

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	定住促進を図るために地域でできること
<p>【ご意見・ご提案】</p> <p>阿久比町は、豊かな自然が、多くあり名古屋圏へのアクセスもよく、住みやすい町がありますが、残念ながら認知度が低く、もっと情報発信を積極的に進めるべきだと思います。例えば、フリーマーケット、マルシェ等を定期的に開催するなどして、アピールしていくことが大事ではないかと思えます。</p> <p>また、育児についてですが、待機児童がゼロと言われていますがひとり親の場合に社会保険に加入していなくて、保育園が自由契約児になってしまうケースが多々見受けられ、もっと規制緩和をしていただけると育児に優しい行政になるのではないかとおもいます。あと、子育て支援センター（あぐびっぴ）についてですが、存在があまり知られていないのではないかと、利用方法がよく判らないという点もあるかと存じます。予算の関係もあるかとは思いますが、各学区に支援センターがあればもっと若い世代の人たちが、利用しやすくなるのではないかと思えます。</p> <p>最後に定住しやすいということについて、高齢者が多くなっている現状では、健康増進対策を進め誰もがいつまでも元気に安全で安心して暮らせる町づくりが必要であると思えます。</p> <p>折角ウォーキングコースがあるならウォーキングマップを充実させ、コースが判り易くしたりコースの途中にコグニサイズが出来る場所等を設置し、手軽に運動ができる環境を整備し地域の横のつながりを広げていけばよいかと思えます。</p>	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

<p>阿久比の教育現場でのICT導入の計画は、ありますか。ハード・ソフトの面でいろいろあるかと思いますがどうでしょうか。</p> <p>また、子ども食堂のような活動支援は、考えられませんか。</p>

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 矢口

行政協力員名 新海伸誓

連絡先 

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テ ー マ	行政と住民が連携した防災訓練の方法について
【ご意見・ご提案】	
<p>大地震など災害が起きたときに備えて、町が基本的な訓練を行ってくれているが、マンネリ化と地域の実情とのずれが生じてきている気がする。</p> <p>耐震構造の家が増えてきてはいるが、まだまだ矢口地区は木造の家が多い。しかし、住んでいる人は、自分の家は大丈夫、なんとかなるだろうと思っている住民が多い。</p> <p>どういう訓練をしていけばよいか、いろいろなシミュレーションを想定し、地域の実情に合った防災訓練を考えていく必要があるのではなかろうか。</p>	

②地区からのご意見を1つご記入ください。

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。

テーマについてのご意見・ご提案と地区からのご意見

地区名 大古根

行政協力員名 青木 幸一

連絡先 XXXXXXXXXX

①テーマについてのご意見・ご提案をご記入ください。

テーマ	<p>1. 行政と住民が連携した防災訓練の方法について</p> <p>【ご意見・ご提案】①改めて防災訓練の目的について考えてみました。 最近では大古根地震、台風、豪雨などの災害は珍しくなくなり、毎年のように各地で自然災害が起こっています。地域の災害特性を考慮災害発生時に適切な行動ができるよう地域住民や事業者、行政などが連携を図り、実践的な訓練を実施する。</p> <p>②近年の防災訓練の内容と実施状況</p> <p>1) 初期消火訓練 } 各地区の代表者が15名程度訓練会場に集合してグループを編成して順次 2) 救出・救護訓練 } 各訓練を実施している。 3) 給食・給水訓練 } 4) 避難所運営訓練 --- 地区代表者7名程度参加して避難所開設訓練を実施している。 5) 情報収集、伝達訓練 --- 安全チェック確認を地区で実施し結果を防災無線などで報告</p> <p>③近年の訓練の問題点、課題</p> <p>1) 各訓練への参加者がどの地区も自治会メンバーが主流で一般住民の参加が少ない。 → 地区自主防災会メンバーなど訓練に参加して頂く方を検討する必要がある。 2) 避難誘導のための要介護者や単身マップが毎年更新されていない。 情報収集、伝達訓練も1回/数年で継続された訓練とばっていない。 → 中期計画防災訓練計画を行政各地区で作成する必要がある。</p> <p>④まとめ 現状の防災訓練は、圧倒的に参加人数が少ないと感じます。いつ起るか分からない自然災害の場において、自助、共助、公助のバランスが必要とされていますが、どの団体などの程度の活動ができるのかも解らないのが現状ではないかと思っております。このため、毎年レベル参加者を集め、所定する各種団体の活動のフェイルの場として防災訓練を活用し、「どこか」として認識してもらう必要があると感じます。</p>
-----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

②地区からのご意見を1つご記入ください。

② 地区からの意見を1つご記入ください。については、

- ・ 依頼文章からは、よく理解できました。
- ・ どのような内容を記載すればよいか？
(例文)があれば送って頂きたい。

※記入欄が不足する場合は様式を複写・加工等しご提出ください。

※いただきましたご意見等の内容について、お問い合わせすることがあります。